

研究会名称	ブレード設計・製造・O&M 調査研究会	
研究の目的	風車のブレードの設計・製造・O&M に関する国内外の技術情報を素材メーカーなどの参画を得て設計技術を調査研究し、各種技術を横断的かつ俯瞰的に整理して眺め、相互の連関の明確化と個々の価値を再認識する。ブレードに関する技術力を有している研究機関、企業などのシナジー効果により、風力分野以外にも含む広範囲な技術の活用法や必要な技術の研究開発要素の抽出と要素技術の一層の価値向上を目指し調査研究を進める。わが国の技術力と風力分野に結集し、ブレードの素材・技術・製品基盤強化を最終目的とする。	
研究内容および体制(案)		
研究会での担当	氏名	所属
主査	松信 隆	戸田建設
副主査	田中 元史	産総研
翼型設計/日本型長翼	柴田 学	日本風力発電協会
構造設計/断面構造	鎌田 泰成	三重大学
構造設計/断面構造	永尾 徹	足利大学
材料設計/樹脂、繊維等	篠原 研吾	昭和電工
材料設計/樹脂、繊維等	(TBD)	旭化成エポキシ株式会社
材料設計/樹脂、繊維等	(TBD)	日本エポキシ樹脂製造株式会社
製作設計/繊維配列、樹脂含浸	細見 雅生	駒井ハルテック
製作設計/硬化プロセス	(TBD)	三菱化学
製作設計/硬化プロセス	(TBD)	ケミテック
保守設計/エロージョン対策	(TBD)	新潟大学、長岡技術科学大学、信州大学
保守設計/エロージョン対策	小垣 哲也	産総研
保守設計/エロージョン対策	(TBD)	
保守設計/補修プロセス	(TBD)	北拓
保守設計/補修プロセス	(TBD)	電源開発
保守設計/補修プロセス	(TBD)	3M
研究会の運営	産学共同で設計、生産、保守に至るブレード関連技術を調査、分析し、報告会にて議論し、学会誌特集号として集約、発信していく。	
工程と予算		
年月	内容	予算
2022年9月	研究メンバー公募	
2022年10月	研究会発足、全体会議、情報収集、分析開始	
2023年9月	中間報告、最終報告書内容審議	
2024年9月	最終報告会、学会誌特集号投稿	
期待される成果	世界の先端技術の収集と分析、散逸しつつある国内のブレード関連技術を集約できる。学会誌「風力エネルギー」のブレード特集号としてブレード技術を関係者に周知できる。	